

この1年を振り返る

令和2年7月豪雨から4年。市では、被災前より魅力あるまちを目指し、住まいやなりわいの再建、新しいまちづくりに取り組んでいます。目に見える形で復興が進むこの1年を写真で振り返ります。

R5.9



©2023夏空ダンス制作委員会

本市出身の^{てるよし}内村光良さんが監督・脚本を務め、人吉球磨を舞台に被災後の景色が多数登場する短編映画『夏空ダンス』の上映会を、令和5年9月16日に開催しました。9月22日には全国公開されました。

R5.12



豪雨災害で住居を失った被災者の住まいを確保するため、令和4年9月から工事を進めていた相良地区の市買取型災害公営住宅が完成。令和6年1月から入居が始まり、現在117戸225人が暮らしています。

R6.3



人吉高・球磨工高カヌー部の共同艇庫・部室が令和6年3月末に城見庭園（七日町）内に完成しました。両高の生徒たちは全国優勝を目指し、日々練習に励んでいます。

R6.3



R6.2 • 4



R6.4



「球磨川 川開き祭」が令和 6 年 4 月 6 日にHASSENBAで開催され、豪雨災害以降運休が続いていた球磨川くだり「清流コース」(HASSENBA～温泉町約4.5㎞)が3年9カ月ぶりに再開しました。

R6.5



青井地区、紺屋町で被災市街地復興土地区画整理事業に着手しました。青井地区では、住宅が造成されるまでの間は、地元の皆さんと青井幼稚園の園児と一緒にひまわりの種を植えてまちなかを明るく元気にするための取り組み「復興ひまわりプロジェクト」を実施しました。



休業していた市まち・ひと・しごと総合交流館くまりばの温泉を人吉球磨のヒノキを使ってリニューアル。令和6年5月1日に再開しました。

住まい再建状況

応急仮設住宅など入居状況（令和6年5月末）

		戸数	人数
応急仮設住宅	建設型	52	94
	賃貸型（みなし）	31	55
公営住宅など	公営住宅一時入居	27	38
木造仮設利活用住宅		56	97
合計		166	284

令和6年5月末現在、家賃無償などの支援を受け、応急仮設住宅に83戸149人、公営住宅や木造仮設利活用住宅などに83戸135人の合計166戸284人が入居しています。

引き続き、東校区に完成予定の災害公営住宅や、県から譲渡された木造仮設利活用住宅への入居を進めるなど、全ての被災者の住まいの確保や住環境の整備に取り組みます。

令和6年										令和5年						
5月		4月				3月			2月	1月	12月	11月	9月	7月		
1日	19日	18日	6日	4日	1日	31日	23日	8日	4日	16日	10日	3日	22日	16日	18日	4日
「くまりは」温泉再開	区画整理事業案安全祈願祭	(西瀬校区)完成 紺屋町被災市街地復興土地	再開 球磨川くんだり「清流コース」	復旧基本合意書締結 JR肥薩線(八代〜人吉間)	・第6次総合計画(後期基本計画)策定 ・人吉高・球磨工高カヌー部共同艇庫・部室供用開始	推進方針策定 まちなかブランドデザイン	西瀬コミセン落成式 張所庁舎完成	八代河川国道事務所人吉主	445号改築事業着工式 土地区画整理事業・国道	願祭 東校区災害公営住宅安全祈	相良町災害公営住宅落成式	ロージングイベント モゾカタウン人吉駅前ク	「夏空ダンス」全国公開 「夏空ダンス」上映会	内村光良監督作品「夏空ダンス」完成	宝来町「みんなの家」完成	アルオープン ニッポンマリンジュニア

復興に関するこの1年の動き